

大学トップからのメッセージ 特別編

法政大学 × ICU

21世紀、グローバル化が急激に進む一方、人口爆発によって、2050年には地球の人口は現在の70数億人から100億人近くになると予想されています。そうした中で、資源・エネルギーだけでなく、水や食料をどう確保するのか。自然や生物多様性をどう保つのか。今やグローバルであることと持続可能(サステナブル)であることは表裏一体で、どんな大学、大学教育もこれを避けて通ることはできません。ともにスーパーグローバル大学創成支援の採択校で、構想の柱にサステナビリティを掲げる法政大学と、大学の取り組み指針として「環境宣言」を掲げている国際基督教大学(以下ICU※1)。両大学のトップに、それぞれの取り組みや構想、そのバックボーンとなる理念について語り合っていたくとも、高校生へのメッセージをお聞きました。

※1 International Christian University.

持続可能な (サステナブル) 世界のために



「世界のどこでも生き抜く力」を

「信頼される地球市民」を育成

法政大学総長
田中 優子 先生

ICU 学長
日比谷 潤子 先生

1952年生まれ。1974年3月法政大学文学部卒業。1980年3月法政大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得満期退学。専攻は江戸時代の文学・生活文化、アジア比較文化。2003年4月法政大学社会学部教授、2012年4月同学部長(2014年3月まで)。2012年4月法政大学評議員、2014年4月より現職。日本私立大学連盟常務理事、大学基準協会理事、サントリー芸術財団理事、大学設置・学校法人審議会 特別委員、清泉女学院中学高等学校出身。

1957年生まれ。1980年上智大学外国語学部フランス語学科卒業。1982年同大学院外国語学研究科言語学専攻博士前期課程修了。1988年ペンシルベニア大学大学院博士課程修了(Ph.D. in Linguistics)。慶應義塾大学国際センター助教授を経て、2004年国際基督教大学教養学部教授、教学改革本部長、学務副学長等を歴任。2012年より現職。日本学術会議連携会員(言語・文学)、中央教育審議会委員、聖心女子学院高等学校出身。

大学

FREE

ジャーナル

vol. 120 6・7月号
第21巻2号・通巻120号

発行所:くらむぼん出版 〒531-0071 大阪市北区中津1-14-2
TEL06(6372)5372 FAX06(6372)5374
E-mail KYA01311@nifty.com

大学ジャーナル
UNIVERSITY JOURNAL
ONLINE

http://univ-journal.jp



Highlight

- 06 進路のヒントI**
目指せ! グローバル人材
 早稲田大学文化構想学部が
 新英語学位プログラム
 「国際日本文化論プログラム」を設置
 立命館大学文学部の
 新しいAO 選抜入学試験が始まる
 アメリカの大学受験では
 何が求められているか?
 スタンフォード大学入学予定者の保護者に聞く
- デキル! 学部** 京都橘大学国際英語学部
 これまでの大学英語教育、
 グローバル人材育成プログラムに挑戦
- 10 進路のヒントII**
人を育てる 人をケアする
人に寄り添う人になろう
 目指せ! 公認心理師!
デキル! 学部 明星大学心理学部
 社会とつながり未来をひらく



子どもの夜更かし生活はとても危険
 兵庫県立リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と
 発達医療センター、熊本大学名誉教授 三池輝久先生

コラム 待機児童問題・保育士不足解消へ
 「日本で一番大切にしたい会社」大賞
 審査員特別賞を受賞した 富士見幼稚園

コラム こども食堂



- 14 連載 ススメ! 理系!**
長期連載 どうして数学を学ぶの?
- 15 連載 16歳からの大学論 哲子の相談室**
- 16 デキル! 学科**
 神戸松蔭女子学院大学
 都市生活学科・食物栄養学科
- 17 デキル! 学部**
 京都産業大学 現代社会学部



- 20 2020に向けて**
大学入試の一大変革期に向けて
 奈良学園大学 学長 梶田敏一先生

